

学校評価の結果について

学校評価アンケートにご協力ありがとうございました。得られた結果、寄せられたご意見や要望を考察し今後に向けた改善の方向を考えました。子ども達の教育のため、学校・家庭・地域の連携をより一層深め今後益々努力してまいります。

※表の中の数字は提出者の数の割合となっております。(数値が小さい場合は切り捨てられている場合があります。その場合、合計が100%になっていない場合もあります)

※提出者数は保護者約524名、児童558名 職員24名 計約1106名

1 学校グランドデザインの中の重点目標について

重点1 豊かな人間性の育成

単位：%

	思いやり				自分自身が好きだ				交流の時間が楽しみ			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
保護者	63	34	3	1	46	47	6	0	—	—	—	—
児童	71	21	6	2	38	38	16	9	57	30	9	3
職員	29	71	0	0	17	79	4	0	42	58	0	0

A: そう思う
B: だいたいそう思う
C: あまりそう思わない
D: そう思わない

※「思いやり」は「友だちと仲良くしている」かを評価しました

重点1 思いやり (友だちと仲良くしているか) 保護者・児童・職員とも「仲良くしている」と感じている割合が大きくなっています。しかし保護者の4%、児童の8%がC、Dと評価をしています。授業中はもちろん、休み時間など今まで以上に子どもたちの様子を見ていきたいと思ひます。お気づきのこと、心配なことがありましたら担任まで連絡をお願いします。

重点1 自分自身が好きだ 保護者・職員ともに90%以上がA、Cの評価となっています。児童の割合も高くなっていますが、約25%がC、Dの評価となりました。学校生活の中で今まで以上に子どもたちの良さを見取りながら、「自分は大切な存在」であることを意識させていきたいと思ひます。ご家庭でもよろしくお願ひいたします。

重点1 交流の時間が楽しみ 児童・職員ともに割合が80%以上になっています。これからも、子ども達の成長のため、他の学年や地域との交流を大切にしていきたいと思ひます。

重点2 日常生活を豊かにする力の育成

	あいさつ				歌声				清掃			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
保護者	28	49	20	2	—	—	—	—	—	—	—	—
児童	60	28	10	2	43	34	17	6	42	44	11	3
職員	5	50	45	12	25	63	13	0	25	54	21	—

重点2 あいさつ 児童は良くできていると感じている割合が大きくなっています。保護者・職員からは「誰にでも進んで」挨拶をするのまだまだという意見が寄せられました。子どもと大人のずれが生じています。子どもたち一人ひとりの性格も関係がしてくる面が大きいのですが、家庭、学校、地域等のどこでも気持ちのいいあいさつが自分から進んでできるよう、今後とも児童会、家庭、学校が連携しながら指導してまいります。

重点2 歌声 「校内にあふれる全校の歌声」の取り組みも今年度で4年になりました。各クラスで毎日1回は歌を歌うように取り組んでいます。児童、職員ともにまだまだと感じている評価があります。今後も全校で楽しく歌を歌えるよう取り組んでいきます。

重点2 清掃 学校全体やクラスでの指導、児童会との連携などによって、毎年少しずつ良くなってきています。さらに、時間いっぱい掃除することできれいな充実感が味わえ、進んで気づきの掃除ができるように努めていきたいと思ひます。ご家庭でも、お掃除やお手伝いで最後までやり通すことを認めていただきながら、その良さを実感させていただきますようよろしくお願ひいたします。

重点3 学力・体力の向上

	自分の言葉で発表・伝える				考えを深める				運動に親しむ			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
保護者	26	50	18	5	—	—	—	—	53	35	11	2
児童	33	40	20	7	48	30	10	3	55	27	13	5
職員	29	58	13	0	17	67	17	0	29	50	21	0

※「自分の言葉で発表・伝える」は「授業中自分で考えたことをノートにまとめたり発表したりしている」かを評価しました。

※「考えを深める」は「進んで考えたり、友だちの意見を聞いたりしながら学習している」かを評価しました。

重点3 自分の言葉で発表・伝える 職員は、児童が自信を持って進んで発表できることを目指しながら学習を進めてきました。保護者・児童のA、Bの割合は7割以上になっています。しかし保護者・児童の20%以上、職員の10%がC、Dと評価しています。今後も児童が安心して進んで発表したり、自分の言葉でノートにまとめられたりできるよう、学習を進めてまいります。

重点3 考えを深める 児童・職員ともA、Bの評価が80%以上になっています。しかしC、Dの評価も10%以上になっています。さらに授業中の取り組んでいる様子を認めたり、自主的に取り組む良さを実感させたりしながらこれからも指導していきたいと思ひます。

重点3 運動に親しむ 今年度、全校で「埴生っ子マラソン」に取り組んできました。休み時間、校庭や体育館でマラソンしたり遊んだりしている児童が増えてきたように思ひます。体力は「生きる力」の極めて重要な要素となるものです。これからも体を動かす楽しさを伝えていきたいと思ひます。

2 学校教育の全般について

	喜んで学校へ通う				授業は分かりやすく楽しい			
	A	B	C	D	A	B	C	D
保護者	57	38	5	0	38	55	6	1
児童	43	39	13	5	48	37	12	3
職員	25	75	0	0	17	63	21	0

※「喜んで学校へ通う」で児童は「学校へ行くのが楽しみ」かを自己評価しました。

※「授業は分かりやすく楽しい」で職員は「子どもたちは関わり合い、分かりやすいと感じる授業をしている」かを自己評価しました。

喜んで学校に通っているか 保護者の95%、児童の82%がA、Bと評価をしています。多くの児童は喜んで学校に通っています。しかし、保護者の5パーセント、児童の18%がC、Dの評価をしていることが気に掛かります。職員が児童の様子を良く見て、保護者の方と連携を取りながらA、Bの評価が増えていくよう努めて参りたいと思います。

授業は分かりやすく楽しい 保護者の93%、児童の85%、職員の80%がA、Bと評価をしています。しかし、保護者の7%、児童の15%、がC、Dの評価をしています。また、分かりやすいと感じる授業をするように努めているものの、児童の評価から21%の職員がCと評価をしました。どの子にとっても分かりやすく楽しいと授業になるように、子どもたちの様子をよく見て、今まで以上に教材研究を深め、授業改善を行ってまいります。

	安全への指導				職員の児童理解			
	A	B	C	D	A	B	C	D
保護者	39	56	4	1	46	52	2	0
児童	36	46	15	3	54	32	9	5
職員	50	50	0	0	33	67	0	0

※「安全への指導」で子ども達は「登下校中一列で歩いたり、校舎内では走らないように気をつけたりして、けがをしないように生活している」かを自己評価しました。

※「職員の児童理解」で子ども達は「先生は私のことを良く分かってくれて、困った時は相談にのってくれる」かを自己評価しました。

※「職員の児童理解」で職員は「子どもたちの児童理解に努め適切に指導している」かを自己評価しました。

安全な登下校や校内生活をしているか 登下校の安全に関わって保護者及び地域の方々から、多数ご意見をいただいております。子ども達の安心安全を第一に考えて指導し努力してまいります。18%の児童がC、Dの評価をしています。かなりの児童が登下校や廊下歩行等の安全について、良くない、もっと考えていかなければと感じているようです。登下校は遊ばずに一列で、校舎の中では右側を安全に歩行できるように繰り返し指導してまいります。今後も登下校についてお気づきの点がありましたら、学校に連絡をいただきたいと思っております。

職員は児童理解に努めているか 保護者の98%、児童の86%でA、Bの評価をいただきました。しかし、保護者の2%、児童の14%がC、Dの評価としています。職員は更に信頼感を得られるように児童・保護者の方と関わっていく必要があると感じています。学校では、今回の学校評価を実施後に児童一人ひとりと話をする時間を持ちました。その結果、安心して学校生活を過ごすことができるようになったと感じる児童もいました。これからも児童・保護者の皆さんが安心して学校生活が送れると感じるように、児童の様子をしっかりと見ながら家庭との連絡を密にして個に応じた支援や指導を適切に行ってまいります。悩みをきちんと受け止め児童理解に努めてまいります。

	様子を家庭へ知らせる				行事で成長				行事を楽しみに			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
保護者	48	48	4	0	77	22	1	0	81	18	0	0
児童	53	25	13	9	78	15	4	2	82	14	2	1
職員	25	67	8	0	67	33	0	0	—	—	—	—

※「様子を家庭へ知らせる」で子ども達は「私は学校の様子を家庭で話している」かを自己評価しました。

※「行事で成長」で子ども達は「私は運動会や音楽会、マラソン大会の練習や本番をがんばった」かを自己評価しました。

学校や学級の教育方針や取り組みの様子が分かりやすく家庭に伝えられているか 校長便り、学校便り、植生小学校HP、学年通信、学級通信や家庭訪問、電話連絡等によって学校での児童の様子を家庭へ伝える努力をしてまいりました。保護者の方からもご理解いただけたように思います。今後も学校から分かりやすく正しい情報を家庭へ発信してまいります。児童の評価ではC、Dの評価が22%ありました。学校であったことを家庭で話ができるよう働きかけをしたり、様々な連絡で更にお子さんの様子が家庭へ伝わったりできるよう努めてまいります。

行事は子ども達の心身の成長につながっているか・子ども達は行事に楽しく取り組んだか 保護者、児童とも非常に高い評価をいただきました。子ども達の願いを大切にしながら創り上げる活動に評価をいただいたのではないかと考えます。学校では行事ごとに目指す児童の姿をはっきりさせて活動に入っています。今後も一つひとつの行事について児童と一緒に考えながら、児童が楽しく取り組み、より良い成長につながるよう考えてまいります。

3 その他

- ・本校では、日頃より学年・学級通信・学校便り等で、学校での子どもたちの様子を公開していきたいと考えております。その際、児童の写真を掲載するに当たり、保護者の皆様のご承諾をいただくよう配慮いたします。
- ・今回の学校評価アンケートでは、保護者の方に「学校へのご意見」「ご提案」についてご記入いただきました。こちらに寄せられたご意見につきましては、各学年、各係、学校全体で考え、対処してまいります。